

共催セミナー、広告掲載、書籍等展示

開催趣意書

第121回 日本小児精神神経学会 子どもの学校生活にどうかかわるか？

～発達障害医療が超える壁～

◆会 期◆

.....
2019年6月29日（土）～30日（日）

◆会 場◆

.....
明治学院大学 白金キャンパス
(東京都港区白金台 1-2-37)

◆会 長◆

.....
小林潤一郎 (明治学院大学心理学部教育発達学科 教授)

【お問い合わせ先(運営事務局)】

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn121@arcmedium.co.jp

※お問い合わせなどは上記運営事務局へお願いいたします。

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、第121回日本小児精神神経学会を、2019年6月29日(土)～30日(日)、明治学院大学白金キャンパスにて開催させていただくこととなりました。

近年、発達障害スペクトラムの裾野に位置するような症状の薄い子どもたちが、学校生活に不応を生じて多数受診するようになり、発達障害の迅速な診断・評価と支援が社会的要請となっています。すでにおよそ10人に一人の子どもが受診している地域もあり、今や発達障害医療は小児医療の根幹をなすものとなりつつあります。

発達障害の診療では、本人の発達障害特性や心の健康状態を見極めるとともに、彼らがどのような社会環境の中で生活していて、何が問題になっているかを正しく把握しなければなりません。しかるに医療機関の多くが、彼らの学校生活の状況を直接把握する機能を有しておらず、子どもの状態を教師と共有して支援の進め方を検討する診療の仕組みも整っていません。

発達障害医療の目的は、現在および将来における子どもの健康な社会生活を支えることにあります。小学校のどのクラスにも発達障害の子どもが在籍する時代には、学校生活に不応を生じた子どもを治療する医療では十分でなく、彼らの学校生活に踏み込んで、彼らが健康を維持したまま十分に学べる環境を教育とともに創り出す医療が求められます。そしてそうした医療は、発達障害スペクトラムの裾野につながる、すべての子どもの学校生活を健やかで豊かなものにするでしょう。

これまでの医療の枠組みを超え、教師とともに考え、教師を支援することを通じて、子どもの学びを支える医療を構築すべき時代を迎えているのではないのでしょうか。各地でそれを模索する動きも現実のものになりつつあります。遠い明治の夜明け前、宣教師であり医師でもあったヘボン博士が創設した明治学院で、発達障害10%時代における発達障害医療の役割、備えるべき機能、克服したい課題について議論を進めたいと思います。

本学会の活動は年々盛んになってきており、都市圏での開催では、毎回、700名を超える方々に参加いただいております。もとより、大会開催に関しましては、経費削減に努める所存ですが、大会参加費のみで首都圏で学術集会を開催するには財政的に困難が見込まれ、皆様方の多大なるご支援がなければ準備・運営を十分にはできない現状がございます。

諸事ご多端の折、誠に恐縮でございますが、本大会の趣旨・重要性をご理解いただき、是非ともご賛同を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

謹白

2019年2月吉日

第121回日本小児精神神経学会

会長 小林潤一郎

(明治学院大学心理学部教育発達学科 教授)

1. 開催概要

1. 名 称： 第 121 回日本小児精神神経学会
2. テ ー マ： 子どもの学校生活にどうかかわるか？～発達障害医療を超える壁～
3. 会 長： 小林潤一郎（明治学院大学心理学部教育発達学科 教授）
4. 会 期： 2019 年 6 月 29 日（土）～30 日（日）
5. 会 場： 明治学院大学 白金キャンパス（東京都港区白金台 1-2-37）
6. 学 会 規 模： 会 員 数 1,412 名（平成 30 年 9 月現在）
参加予定者数 700 名

7. プログラム概要：

1) 構 成

【基調講演】

演題：学童期・思春期の発達障害の子どもたちへの医療の関わり

講師：本田秀夫先生

（信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授，同附属病院子どものこころ診療部長）

【教育講演 1】

演題：発達障害のある子どもの学校教育の現状と医療に期待すること

講師：笹森洋樹先生

（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター

上席総括研究員（兼）センター長）

【教育講演 2】

演題：スウェーデンの教育現場における医療専門職の役割

—神経発達症群の支援にかかわる学校医の活動を中心に—

講師：小野次朗先生（和歌山県発達障害者支援センター顧問）

【研修セミナー】

演題：発達障害における感覚処理特性の把握と支援

講師：萩原 拓先生（北海道教育大学旭川校特別支援教育分野教授）

【シンポジウム】

テーマ：子どもの学校生活にかかわる医療

—診療の質を高めることと学校精神保健への関与—

話題提供：

①療育センターにおける学校支援事業について（仮題）

横浜市北部地域療育センター 斎藤共代先生（ソーシャルワーカー）

②盲特別支援学校に対する支援（仮題）

国立障害者リハビリテーションセンター 東江浩美先生（言語聴覚士）（予定）

③子ども発達支援センター、名張版ネウボラと医療のかかわり（仮題）

名張市立病院 小林穂高先生（副診療部長 小児科医師）

【会長講演】

演題：発達障害医療は子どもの学校生活にどうかかわるか？

—教師とともに子どもの学びを支える医療を目指して—（仮）

講師：小林潤一郎（明治学院大学心理学部教育発達学科 教授）

【一般演題】

発達障害、医療と教育の連携に関する演題を中心に公募

【協賛セミナー】

ランチョンセミナー（2セッション）

2) 書籍展示等も予定しております

8. 最近の開催実績：〔第120回〕2018年12月15日（土）～16日（日）

会 長：宮本信也（白百合女子大学）

開催地：東京都港区

総参加者数 692名（会員345、非会員319、学生28）

〔第119回〕2018年6月9日（土）～10日（日）

会 長：松寄くみ子（跡見学園女子大学）

開催地：東京都文京区

総参加者数 596名（会員332、非会員244、学生20）

9. 事務局組織：

会 長 小林潤一郎（明治学院大学心理学部教育発達学科 教授）

事務局 長 川淵 竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）

運営事務局 株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn121@arcmedium.co.jp

2. 収支予算書

【収入の部】

単位：千円

項目	予算額	摘要
学会本部開催援助金	500	
参加者会費	5,350	会 員@7,000×350名 非会員@8,000×350名 学 生@4,000×25名
協賛金	1,080	共催セミナー 540,000×2社
抄録集広告収入	551	12社
書籍等展示料収入	52	4社
収入 計	7,533	

【支出の部】

単位：千円

項目	予算額	摘要
講師招聘費	540	謝金, 記念品代など
会場費	1,296	会場設営費、会場備品代など
事務局運営費	1,000	
抄録集・参加証作成費	1,473	抄録集制作費、参加申込書・参加証制作費、封筒作成費など
大会準備費	1,080	HP 作成費用、事前参加登録手数料、ポスター、チラシ制作費
懇親会費	540	
当日運営費	1,000	当日運営スタッフ人件費など
通信費	500	抄録集発送作業費含む
予備費	104	
支出 計	7,533	

3. 共催セミナー募集要項

1. 名 称：第 121 回日本小児精神神経学会
2. 会 期：2019 年 6 月 29 日（土）～30 日（日）
3. 募 集 期 間：2019 年 2 月 19 日～3 月 31 日
4. 予定参加者数：約 420 名
5. 共催セミナー日程：2019 年 6 月 30 日（日）11：50～12：50（予定）
※上記の日程にて 2 会場（各 210 名定員）
同時開催の予定です。

本学会趣旨にご賛同くださり、ご協力いただけます場合は、別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX または郵送にて運営事務局宛にお送りください。
お申し込み確認後、今後の手順および請求書をお送りいたします。

◆お申し込み先

第 121 回日本小児精神神経学会 運営事務局
株式会社アークメディア内
担当：中嶋 志穂／小川 隆男
〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406 号
TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874
E-mail：jsppn121@arcmedium.co.jp

※振込先は後日あらためてご連絡いたします。

4. 「プログラム・抄録集」 広告掲載 募集要項

概 要

1. 広告媒体名 : 第 121 回日本小児精神神経学会 プログラム・抄録集
2. 発行予定日 : 2019 年 5 月中旬
3. 配布対象 : 日本小児精神神経学会会員および学術集会参加者へ配布
4. 発行部数 : 1,700 部
5. 媒体製作費 : 約 1,100,000 円
6. 広告料総額 : 550,800 円 (表 4 カラーの場合)
7. 体裁 : A4 判、約 80 頁、オフセット印刷

広告掲載料

■ ページ割付は事務局に一任願います

掲載場所	スペース	募集口数	掲載料 (税込)
表 2 (表紙裏)	1 頁 (モノクロ)	1 口	86,400 円
表 3 (裏表紙裏)	1 頁 (モノクロ)	1 口	54,000 円
表 4 (裏表紙)	1 頁 (4 色)	1 口	162,000 円
	1 頁 (モノクロ)	1 口	108,000 円
後 付	1 頁 (モノクロ)	5 口	32,400 円
後 付	1/2 頁 (モノクロ)	4 口	21,600 円

広告版下について

- ◆ 版下データでの入稿を原則といたします。紙焼き、フィルム等 (アナログ原稿) での入稿も承りますが、画質劣化の恐れがありますのであらかじめご了承ください。
- ◆ データを CD-R などの記憶媒体に保存し、必ず出力見本を添付の上、次頁の送付先までお送りください。データはプログラム・抄録集印刷後、ご返却いたします。
- ◆ 編集を要する原稿をお預かりする場合は、指示内容により別途実費相当額をご請求申し上げます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【データ入稿時の注意】

- ・ 使用 OS を明記してください (Mac/Windows の別、バージョンも含めて)
- ・ 作成アプリケーションを明記してください。
- ・ アウトライン化済みの印刷に耐えうる解像度のデータをご用意ください。
- ・ 版下サイズは A4 判仕上がり寸法
1 頁 : 天地 255mm×左右 175mm、1/2 頁 : 天地 125mm×左右 175mm

申込・お支払方法

1. 申込方法

同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、運営事務局宛 FAXにてお送りください。
申込書を受理した旨を必ずご担当者に連絡いたします。申込書送付後 1 週間が過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

2. 申込締切：2019年3月25日（月）

3. 版下送付締切：2019年3月29日（金）

4. お支払方法

会期終了までに請求書をお送りいたします。請求書ご査収後、指定された期日までにお振込ください。

※銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。

5. お申し込み先・広告版下送付先

第 121 回日本小児精神神経学会 運営事務局

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406 号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn121@arcmedium.co.jp

5. 書籍等展示 募集要項

概 要

1. 日 程：2019年6月29日（土）～30日（日）
2. 会 場：明治学院大学 白金キャンパス 3号館 3203教室（予定）
3. 募集区分：スペース小間（書籍・支援用具展示）
4. 出展資格：学術集会の趣旨をご理解いただける医療・福祉・教育関連の支援用具、医薬品、書籍などを製造または取り扱う企業・団体
5. 申込方法：同封の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXにて運営事務局宛にお送りください。
※申込書を受領した旨を必ずご担当者へ連絡いたします。申込書送付後、1週間経っても連絡がない場合はお問い合わせください。
※出展内容が本展示の趣旨にそぐわない場合、その受付を保留・拒否する場合があります。あらかじめご了承ください。
6. 申込締切: 2019年4月26日（金）
※ただし、募集小間数に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込みください。
7. 支払方法：申込締切後、出展費用（小間代）の請求書をお送りいたします。
請求書ご査収後、指定された期日までにお振込ください。
※銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。
※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。
8. そ の 他：小間割、搬入出スケジュール、等詳細は、2019年5月下旬頃「出展実施要項」にて、改めて出展者へご案内申し上げます。

出展料と募集小間数

タイプ	単位	出展場所	小間サイズ	募集小間数	出展料(税込)
書籍等展示	1本	3203 教室	間口 1,800mm× 奥行 400mm× 高さ 700mm	8本 (程度)	6,480円

※書籍等展示は複数本お申込みいただくことが可能です。

展示基礎小間仕様(予定)

2019年10月現在

事務局が準備する展示基礎小間は以下の通りです。

◆書籍等展示

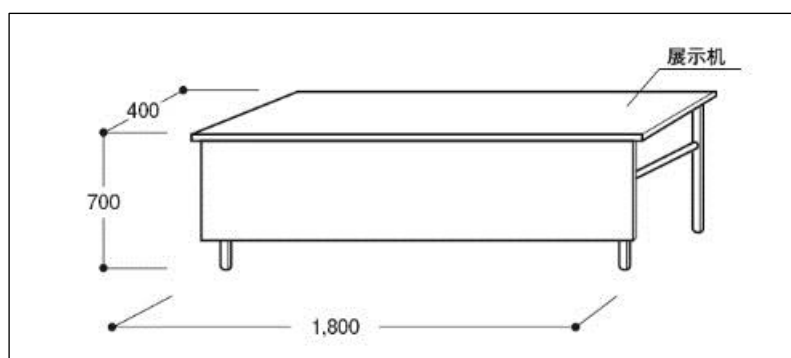
1) 展示サイズ：間口 1,800 mm×奥行 400 mm×高さ 700 mm

2) 展示机：(1,800 mm×400 mm×700 mm) 1台

※クロス、商品カバー、社名板は各社にてご用意ください。

※電源の利用はできません。ご了承ください。

[展示机]



その他事項

1. 小間の割り当て

出展申込締切後、申込日、小間数、出展内容を考慮のうえ主催者が決定し、2019年5月下旬頃送付いたします「出展実施要項」にて、各出展者へ通知いたします。この割り当てに関してはお答えできかねますのであらかじめご了承ください。

2. 出展の取消

出展者のご都合による出展申込の取り消し、変更は原則としてできません。やむをえず出展を取り消し、変更される場合、お支払済の出展料は返金できませんので、ご了承ください。

※小間配置が確定した後の取消につきましては、出展料お支払前であっても、それまでに発生した事務手数料を申し受ける場合がございますので、ご注意ください。

3. 変更・中止

主催者は不可抗力またはやむを得ない事由により、本展示の開催期間・時間などの変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、出展者側でそれまで要した費用は各社の負担となります。あらかじめご了承ください。

4. 搬入・搬出について

以下の日程で予定しておりますが、正式なスケジュールは小間割り通知の際に改めて出展者へご案内申し上げます。

・搬入設営：6月28日（金）20：00～21：30（予定）

・展 示：6月29日（土）9：00～18：00（予定）

：6月30日（日）9：00～17：00（予定）

・撤 去：6月30日（日）17：00～18：00（予定）

※上記日程が急遽変更になる場合がございますのでご了承ください。この変更に伴う出展申込の取り消しはできません。また、これで生じた損害は補償できません。

※会場には駐車スペースがございますが、台数に限りがございます。事前に利用申請をお願いいたします。

5. 出展物の管理

各出展物の管理は出展者が責任を持つものとして、展示期間中の展示物を盗難、火災、損傷等、不可抗力による出展物の損害に対して、主催者および事務局、施設関係者は補償等の責任は一切負えませんので、ご了承ください。

6. 危険物の持込

可燃物、危険物への施設内への持込は規定により一切禁止します。

7. 利用上の注意

出展者が会場施設、備品等を破損、紛失した場合は実費を申し受けます。

申込・お問い合わせ先

第121回日本小児精神神経学会 運営事務局

株式会社アークメディア内

担当：中嶋 志穂／小川 隆男

〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1 朝日三番町プラザ 406号

TEL：03-6272-6516／FAX：03-5210-0874

E-mail：jsppn121@arcmedium.co.jp

一般社団法人日本小児精神神経学会 役員名簿

〔理事長〕

宮本 信也 白百合女子大学人間総合学部発達心理学科

〔常務理事〕

奥山眞紀子 国立成育医療研究センターこころの診療部
小林 繁一 静岡県立こども病院発達小児科
杉山登志郎 福井大学子どもこころの発達研究センター
中田洋二郎 立正大学心理学部
古荘 純一 青山学院大学教育人間科学部教育学科
松寄くみ子 跡見学園女子大学心理学部臨床心理学科
宮島 祐 東京家政大学子ども学部子ども支援学科
山崎 知克 浜松市子どもこころの診療所
米山 明 心身障害児総合医療療育センター小児科

〔理事〕

石川 道子 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科
氏家 武 氏家記念こどもクリニック
金生由紀子 東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野
北山 真次 姫路市総合福祉通園センター
小石 誠二 川崎こども心理ケアセンターかなで かなで診療所
汐田まどか 鳥取県立総合療育センター
高田 哲 神戸市総合療育センター
辻井 正次 中京大学現代社会学部
広瀬 宏之 横須賀市療育相談センター
宮地 泰士 名古屋市西部地域療育センター
山下裕史朗 久留米大学医学部小児科

〔監事〕

井原 成男 早稲田大学人間科学部健康福祉科学科
宇野 彰 筑波大学人間系障害科学域音声・言語障害学

(2018年10月1日現在)